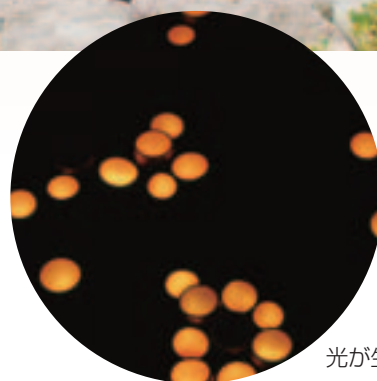


後援会会報

福井工業大学
後援会

37

〒910-8505 福井市学園3丁目6番1号
電話 (0776) 29-2620【大学代表】



光が生み出す幻想的な風景。

「景観」から個性を 最大限に引き出す。

人の目に映る「景観」という視点から、ある場所が持っている個性を最大限に引き出す方法を探る取り組みを、建設工学科建築学専攻の4年生や建設工学専攻の大学院生を中心に、約15人のメンバーが活動中。例えば、「福井エキマエ七夕祭り」の企画・準備・運営に参画。竹とローソクで作られた「光竹(ひかりたけ)」という照明作品は、第15回福井市都市景観賞を受賞(2年連続)するなど、高い評価を得ている。

【下川研究室】



ごあいさつ

福井工業大学後援会

会長 文珠四郎 博

温暖化が叫ばれ益々残暑厳しい今日この頃、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

先般、平成二十年度福井工業大学後援会定期総会が開催され、役員改選の結果、引き続き会長職に推薦され心ならずもお引き受けることになりました。もとより微力であります。が、皆様方のご協力を得て頑張つてまいりたいと思ひますのでよろしく願ひいたします。

さて、後援会活動の柱になっている地区別懇談会は、五月三十一日から六月二十九日まで全国十八会場で開催されました。大学の先生方には大変お忙しい中を向うにいただき、熱心にまた親切にご相談くださいました。お礼と感謝を申し上げます。また、各地区の理事の皆様

さんにも何かとご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、皆様方の最も関心のあつた就職状況につきましては、ご存知のとおり、学生の就職環境は激変してきていると言われ、力強い努力がなければ何事も日なたの恩恵に預かれぬ厳しさは一層であると思われまふ。こうした中で本学学生の内外定状況は、六月中旬以降、各種メディアで景気減速傾向が報じられてから、昨年に比べやや低下しているようで、そのため次年度の卒業予定者の就職指導において早い段階から高い意識を持つよう呼びかけているそうです。

また、大学ご当局におかれましては地区毎の就職担当の先生方による企業開拓を始め、就職

対策セミナーの開催、学内企業合同説明会、個別指導等、学生の就職に向けて積極的に取り組んでいただいております。心から感謝申し上げます。

ところで、別紙ご案内のとおり本年度も保護者の方を大学祭に招待し、大学をより良く知ってもらおうと「保護者キャンパス見学会及び懇談会」を開催することになりました。大変素晴らしい研究設備や実験室が充実しており、新設のFUTタワーでは授業や就職支援・学習支援・学生生活支援等の拠点として本格稼働をしています。是非この機会にご見学に来ていただきたくご案内いたします。

最後になりましたが、会員皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

会員各位

定期総会報告について

五月三十一日午後一時から、本学福井キャンパスに多数の会員の方がご出席くださり、平成二十年度後援会定期総会が開催されました。

その結果を次のとおりご報告致します。

記

一、平成十九年度事業経過報告の件
事務局より別記、第1のとおり報告

二、平成十九年度決算承認の件
事務局より決算報告
監事より監査報告

別記、第2のとおり一同承認
三、平成二十年度事業計画案並びに予算案の件
事務局より説明

別記、第3および第4のとおり一同承認

四、平成二十年度役員選出の件
規約第六条により役員選出
別記、第5のとおり一同承認

別記 第1

平成19年度 事業報告

月	主 要 行 事	大学関連行事	主 な ク ラ ブ 活 動
4	後援会会報第34号発行	地区就職開拓 厚生補導 就職指導 学内企業合同説明会 (4/20・21)	第46回全日本競歩輪島大会
5	後援会役員会 (5/26) 後援会定期総会 (5/26) 福井地区懇談会 (5/26)	五月祭 (5/19・20) 学園創立58周年 (5/15) 自己発見レポート事後指導会 地区別合同就職指導会	
6	地区懇談会 (16会場 (6/9～6/24)) 新潟・岐阜・和歌山・山形・滋賀・ 香川・静岡・三重・石川・富山・ 長野・愛知・京都・兵庫・大阪・ 福知山		第56回全日本大学野球選手権大会 第76回日本学生陸上競技対校選手権大会 第56回全日本学生柔道優勝大会 第26回東日本大学バレーボール選手権大会
7			第55回全日本学生剣道選手権大会 第51回全日本学生空手道選手権大会並びに東西対抗戦 第50回全国空手道選手権大会 第23回日本ジュニア陸上競技選手権大会 第31回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント
8			第43回全日本学生カヌー選手権大会 第55回全日本学生弓道選手権大会 第38回全日本学生弓道遠の選手権大会 第30回全日本大学軟式野球選手権大会
9	後援会会報第35号発行		2007全日本学生陸上競技チャンピオンシップ 第5回全日本学生フォーミュラ大会 第32回全日本競歩根上大会 天皇杯サッカー選手権 第83回日本学生選手権水泳競技大会
10	保護者キャンパス見学会及び懇談会 後援会役員会 (10/6)	大学祭 (10/6～8) 就職ガイダンス 職業興味検査 産業職業研究セミナー	第55回全日本学生剣道優勝大会 第46回全日本50km 競歩高島大会 平成19年度日本カヌーフラットウォーターレーシング 選手権大会 第26回全日本学生柔道体重別選手権大会 第38回明治神宮野球大会東海・北陸・愛知大学連盟代表 決定戦
11		産業職業研究セミナー 就職ガイダンス 就職試験対策セミナー 企業人材養成講座	全日本学生馬術競技大会 第51回全日本大学空手道選手権大会 第9回全日本学生柔道体重別団体優勝大会
12		就職試験対策セミナー 就職ガイダンス 企業人材養成講座	全日本学生馬術選手権大会 全日本大学バレーボール選手権大会 第56回全日本大学サッカー選手権大会
1			第91回日本陸上競技選手権大会男子・女子2km 競歩大会
2		学内企業合同説明会	
3		学位記授与式 (3/15)	

▼▼▼

別記 第2

平成19年度 収支決算書

福井工業大学後援会

平成19年4月1日～平成20年3月31日

[収入の部]

(単位 円)

項 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
会 費	17,055,000	16,747,500	307,500	
会 費	17,055,000	16,747,500	307,500	@7,500×2,233名
雑 収 入	800	32,004	△ 31,204	預金利子
雑 収 入	800	32,004	△ 31,204	
繰 越 金	8,854,346	8,854,346	0	
前 年 度 繰 越 金	8,854,346	8,854,346	0	
収 入 合 計	25,910,146	25,633,850	276,296	

[支出の部]

(単位 円)

項 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
会 議 費	700,000	437,377	262,623	
会 議 費	700,000	437,377	262,623	定期総会諸経費等
需 要 費	230,000	198,060	31,940	
消 耗 品 費	40,000	15,120	24,880	事務用消耗品
通 信 費	110,000	102,940	7,060	定期総会、役員会等案内発送
印 刷 費	80,000	80,000	0	同上案内、資料等印刷代
事 業 費	19,222,000	15,869,774	3,352,226	
厚 生 補 導 費	500,000	304,300	195,700	国際学会費別代、新入生ガイダンスパーティ飲食費
ク ラ ブ 活 動 費	7,000,000	5,294,160	1,705,840	クラブ活動補助等
就 職 開 拓 費	5,242,000	5,242,000	0	企業向けパンフレット作成費、合同説明会経費、就開拓費、企業就職研究会等補助
就 職 指 導 費	980,000	980,000	0	進路の手引き、就職講座経費、進路先一覧等補助
地 区 活 動 費	3,300,000	2,293,876	1,006,124	地区懇談会諸経費等
創 立 記 念 積 立 金	200,000	200,000	0	創立60周年記念用積立金
会 報 発 行 費	2,000,000	1,555,438	444,562	年2回発行諸経費
慶 弔 費	200,000	62,551	137,449	
慶 弔 費	200,000	62,551	137,449	
旅 費	750,000	741,000	9,000	
旅 費	750,000	741,000	9,000	
大 学 祭 補 助 費	1,000,000	519,912	480,088	
大 学 祭 補 助 費	1,000,000	519,912	480,088	
予 備 費	3,808,146	177,160	3,630,986	クラブ大会成績一覧印刷、大学パンフレット作成代不足分等
予 備 費	3,808,146	177,160	3,630,986	
繰 越 金	0	7,628,016	△ 7,628,016	
次 年 度 繰 越 金	0	7,628,016	△ 7,628,016	
支 出 合 計	25,910,146	25,633,850	276,296	

《積立金会計》

(単位 円)

名 称	前 年 度 残 高	今 年 度 積 立 金	今 年 度 取 り 崩 し 額	今 年 度 末 残 高	備 考
創立60周年記念積立金	2,300,000	200,000	0	2,500,000	

上記の収支決算について監査しました結果、適正であることを確認いたしました。

平成20年5月1日

福井工業大学後援会

監事

高木文能

監事

長谷川照子



別記 第3

平成20年度 事業計画

月	主 要 行 事	大学関連行事	主 な ク ラ ブ 活 動
4	後援会会報第36号発行	地区就職開拓 厚生補導 就職指導 学内企業合同説明会 (4/23・24)	第47回全日本競歩輪島大会
5	後援会役員会 (5/31) 後援会定期総会 (5/31) 福井地区懇談会 (5/31)	五月祭 (5/17・18) 自己発見レポート事後指導会	
6	地区懇談会 (17会場 (6/8～6/29)) 新潟・岐阜・和歌山・山形・滋賀・香川 静岡・三重・石川・富山・長野・愛知 京都・兵庫・大阪・福知山・東京		第57回全日本大学野球選手権大会 第77回日本学生陸上競技対校選手権大会 第57回全日本学生柔道優勝大会 第27回東日本大学バレーボール選手権大会
7			第56回全日本学生剣道選手権大会 第52回全日本学生空手道選手権大会並びに東西対抗戦 第51回全国空手道選手権大会 第24回日本ジュニア陸上競技選手権大会 第32回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント
8			第44回全日本学生カヌー選手権大会 第56回全日本学生弓道選手権大会 第39回全日本学生弓道遠の選手権大会 第31回全日本大学軟式野球選手権大会
9	後援会会報第37号発行		2008全日本学生陸上競技チャンピオンシップ 第6回全日本学生フォーミュラ大会 第33回全日本競歩根上大会 天皇杯サッカー選手権 第84回日本学生選手権水泳競技大会
10	保護者キャンパス見学会及び懇談会 (10/11) 後援会役員会 (10/11)	大学祭 (10/11～13) 就職ガイダンス 職業興味検査 産業職業研究セミナー	第56回全日本学生剣道優勝大会 第47回全日本50km 競歩高島大会 平成20年度日本カヌーフラットウォーターレーシング 選手権大会 第27回全日本学生柔道体重別選手権大会 第39回明治神宮野球大会東海・北陸・愛知大学連盟代表 決定戦
11		産業職業研究セミナー 就職ガイダンス 就職試験対策セミナー 企業人材養成講座	全日本学生馬術競技大会 第52回全日本大学空手道選手権大会 第10回全日本学生柔道体重別団体優勝大会
12		就職試験対策セミナー 就職ガイダンス 企業人材養成講座	全日本学生馬術選手権大会 全日本大学バレーボール選手権大会 第57回全日本大学サッカー選手権大会
1			第92回日本陸上競技選手権大会男子・女子20km 競歩大会
2		学内企業合同説明会	
3		学位記授与式 (3/14)	

別記 第4

平成20年度 収支予算書

福井工業大学後援会

平成20年4月1日～平成21年3月31日

[収入の部]

(単位 円)

項 目	前年度予算額	予 算 額	増 減	備 考
会 費	17,055,000	15,135,000	△ 1,920,000	
会 費	17,055,000	15,135,000	△ 1,920,000	@7,500×2,018名
雑 収 入	800	30,000	29,200	預金利子
雑 収 入	800	30,000	29,200	
繰 越 金	7,628,016	7,628,016	0	
前 年 度 繰 越 金	7,628,016	7,628,016	0	
収 入 合 計	24,683,816	22,793,016	△ 1,890,800	

[支出の部]

(単位 円)

項 目	前年度予算額	予 算 額	増 減	備 考
会 議 費	700,000	600,000	△ 100,000	
会 議 費	700,000	600,000	△ 100,000	定期総会諸経費等
需 要 費	230,000	450,000	220,000	
消 耗 品 費	40,000	40,000	0	事務用消耗品
通 信 費	110,000	110,000	0	定期総会、役員会等案内発送
印 刷 費	80,000	300,000	220,000	同上案内、資料等印刷代、大学祭パンフレット作成費
事 業 費	19,222,000	15,022,000	△ 4,200,000	
厚 生 補 導 費	500,000	400,000	△ 100,000	国際学会費別代
ク ラ ブ 活 動 費	7,000,000	7,000,000	0	クラブ活動補助等
就 職 開 拓 費	5,242,000	2,242,000	△ 3,000,000	就職合同説明会経費・就職開拓費等
就 職 指 導 費	980,000	980,000	0	進路の手引・就職講座経費・都道府県別進路先一覧等
地 区 活 動 費	3,300,000	2,500,000	△ 800,000	地区懇談会諸経費等
創 立 記 念 積 立 金	200,000	200,000	0	創立60周年記念用積立金
会 報 発 行 費	2,000,000	1,700,000	△ 300,000	年2回発行諸経費
慶 弔 費	200,000	200,000	0	
慶 弔 費	200,000	200,000	0	
旅 費	750,000	800,000	50,000	
旅 費	750,000	800,000	50,000	
大 学 祭 補 助 費	1,000,000	700,000	△ 300,000	
大 学 祭 補 助 費	1,000,000	700,000	△ 300,000	
予 備 費	2,581,816	5,021,016	2,439,200	
予 備 費	2,581,816	5,021,016	2,439,200	
支 出 合 計	24,683,816	22,793,016	△ 1,890,800	

《積立金会計》

(単位 円)

名 称	前 年 度 残 高	今 年 度 積 立 金	今 年 度 取 り 崩 し 額	今 年 度 末 残 高	備 考
創立60周年記念積立金	2,500,000	200,000	0	2,700,000	



別記 第5

平成20年度 福井工業大学後援会役員名簿

会 長 文 珠 四 郎 博 (福井県)

副 会 長 上 田 浩 一 (福井県)

副 会 長 高 村 文 能 (福井県)

監 事 長 谷 川 照 義 (三重県)

監 事 大 塩 京 美 (福井県)

理 事	伊 原 浩 和	福井県	理 事	加 茂 恒 夫	静岡県
理 事	酒 井 一	福井県	理 事	真 田 隆一郎	福井県
理 事	武 村 啓 二	福井県	理 事	坪 川 和 夫	福井県
理 事	長 田 正 光	和歌山県	理 事	初 谷 雅 樹	石川県
理 事	藤 岡 義 夫	愛知県	理 事	藤 本 カヨ子	富山県
理 事	松 本 茂 宏	兵庫県	理 事	翠 康 彦	福井県
理 事	荒 井 澄 次	福井県	理 事	荒 川 このみ	京都府
理 事	岩 佐 淳 司	福井県	理 事	漆 谷 豊 和	石川県
理 事	大 塚 康 司	岐阜県	理 事	織 田 秀 憲	福井県
理 事	片 山 修	福井県	理 事	北 山 一 仁	香川県
理 事	柴 田 郁 夫	福井県	理 事	田 島 將 企	滋賀県
理 事	田 中 俊 憲	徳島県	理 事	西 山 一 二	福井県
理 事	西 山 英 俊	福井県	理 事	深 石 仁 満	新潟県
理 事	三田村 知 久	福井県	理 事	南 信 之	京都府
理 事	邑 上 利 明	長野県	理 事	大 屋 コトエ	福井県
理 事	秋 田 正 広	福井県	理 事	谷 口 務	富山県
理 事	大 和 健	長野県	理 事	小 林 弥主紀	兵庫県
理 事	岡 本 啓 希	富山県	理 事	坂 本 簡 陽	富山県
理 事	神 田 辰 巳	静岡県	理 事	小 島 久 雄	滋賀県
理 事	黒 島 猛	徳島県	理 事	酒 井 明 一	福井県
理 事	上野山 広 昭	福井県	理 事	南 雅 志	石川県

(順不同、敬称略)

平成二十年度

地区別懇談会を終えて



5月31日～6月29日開催を総括

本年度

の地区別懇談会は、全国十八地区で開催されました。各学科

の担当の先生に加えて、それぞれの地区就職担当の先生が出張されるなど、保護者からのご質問・ご要望等に万全の対応が取れるよう配慮頂いています。先生からは**教育内容や学生生活の様子について**説明された他、**保護者との個別面談が実施され、学生の進学・就職について及び大学への質問・要望等**極めて多岐にわたる問題について、有意義な懇談の場がもたれました。

折角の機会ですので、保護者の皆さん方の数多くのご出席を願っています。

また、この場での要望に対しましては「学生にとって心地よく、勉学に励める」環境づくりを motto に、全教職員の方が全力で取り組んでいただいております。

各地区の開催報告に基づきまして、次のとおり取りまとめました。

○出席者数は昨年より少し減りましたが、ご夫婦および家族での出席が多く見られ、熱心にご相談されていました。

○学生と保護者との日頃のコミュニケーション不足が原因と思われるような例が、最近多く見受けられました。

○各種の資格試験を受験する学生が、多くなっていることから、合格率とか就職先等についての質問が多くありました。

〈地区懇談会出席者数〉

	出席者数	在学生数	出席率
平成20年度	188人	1,976人	9.5%
平成19年度	223人	2,236人	10.0%



デザイン学科を新設

FUTは、来年4月よりデザイン学科を新設するなど工学部を7学科から9学科に再編することになりました。これは、デザインを重視した新製品の市場開拓が求められる中、工業分野のデザイン力を支える人材育成が重要との理由からによります。

デザイン学科は、現在の建設工学科と経営情報学科のデザイン系コースを発展的に統合。インテリアから都市スケールまで生活環境の空間計画やデザインを学ぶ「住環境デザイン」、機能と形態の調和を目指す製品の企画開発・デザインを学ぶ「プロダクトデザイン」、コンピュータグラフィックスなどを学ぶ「メディアデザイン」の3コースを設けます。

これにより、日々変化する社会的ニーズや新しい価値観を切り開く柔軟な発想、それを魅力的なカタチにできる技術、社会や人間に対する深い理解を身に付けたデザイナーを養成します。

また、デザインに特化した学科は、福井県内の大学で初めてで、専任教員として製品デザインに携わっていた元大手企業やフリーで活躍するデザイナーら14名を予定しており、定員は55名を募集します。



人と地球に優しい未来のモノづくりを目指して

2009年4月、新・工学部スタート!

2009年4月、FUTは「基盤技術」「社会システム」「先端技術」の3領域を設定し、9学科21コース体制に生まれ変わります。そして新たに、「デザイン学科」を新設し、社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいきます。

3つの領域を設けた学科再編

FUTでは「人と地球に優しい未来」、持続可能な社会、すなわち「環境」「経済」「人間・社会」のバランスがとれた社会を目指すため、「基盤技術領域」「社会システム領域」「先端技術領域」の3つの領域を設けた学科再編を行います。

「基盤技術領域」では、工学の基盤となる電気・電子・機械・情報システム・自動車・ロボット・都市計画・防災など、生活に欠かせない技術・分野を学び、多種多様な実験・実習がカリキュラムに組み込まれています。

「社会システム領域」では、工学のみならず、人と密接に関わる住宅分野、情報化社会における快適な空間・システム・デザインを学びます。講義・実習を通じて基礎から応用までをしっかりと学ぶことで、より人に優しいシステムの提案を目指します。

「先端技術領域」では、工学を超えて、理学・天文学・情報通信・エネルギー・環境・新素材などの最先端分野を学びます。少人数体制を実践し、きめ細かく中身の濃い教育・研究を展開し、また、最先端の設備を思う存分に使うことも可能となっています。





Electrical engineering major

[電気工学専攻]

修士課程

博士後期課程

電気・電子そしてITの分野で
社会に貢献する

【修士課程】

物質の電子挙動を中心とした「物性工学」、エネルギー変換・制御が中心の「電力工学」、光技術を含む「情報工学」、エレクトロニクスを重点とした「電子工学」、宇宙空間での現象を学ぶ「宇宙情報学」を柱に、高度な専門知識を身に付けた技術者を養成しています。

【博士後期課程】

「物性工学」「電力工学」「コンピュータ情報工学」「ネットワーク工学」「電子材料・デバイス工学」「電子制御工学」「宇宙プラズマ物理学・工学」「画像情報処理工学」の8分野を置き、それぞれの学問の専門化とあわせて、各分野間の学際的研究開発への取り組みを行っています。



産業社会にイノベーションをもたらし、
世界に躍進する人材をめざす。

工大学院 工学研究科

Mechanical engineering major

[機械工学専攻]

修士課程

創造する力と
最新技術に対応する力を養う

【修士課程】

技術立国を目標とする今日の日本社会において、あらゆる産業分野に深い関わりをもつ機械工学は、その高度化・厳密化・複雑化等の傾向をふまえてさらなる進展が不可欠であり、またその視野も地球規模を超えて宇宙空間へと展開されねばなりません。この多様化していく工業社会に向けて、本専攻では材料工学、機械力学、流体工学、熱工学、機械システム工学といった機械工学の五本柱を、より専門的に、そして総合的に考察しながら研究を行っています。国際的な視野で現代の動向を見極め、高度な専門的知識を社会で生かせる技術者を養成しています。





Informatics major

[情報学専攻]

修士課程

企業経営&情報技術の 新しい世界を切り拓く

【情報系】

情報系の科学・工学の進化のスピードは超高速で、グローバルな社会性を持っています。情報系では時代の社会的・技術的ニーズを予測するとともに国際性に合致する研究をめざしています。「ソフトウェア工学」「ネットワーク工学」「マルチメディア工学」などを中心に研究を行っています。

【応用情報系】

変化の激しい時代に対応するため、専門知識や研究手法を生かして高度な分析力や判断力を駆使できる人材、企業家精神を有する人材を育て、社会が強く求める未来の産業人を養成します。情報に基軸において「経営管理」「マーケティング」「オペレーションズリサーチ」などを中心とした研究を行っています。

Construction engineering major

[建設工学専攻]

修士課程

安全で、快適性・利便性が高い 社会基盤を創造する

【建築系】

現代生活環境においては、急速に進む少子高齢化や情報化、深刻さを増す環境問題や自然災害に対する安全性など、取り組むべき課題が山積みの状態です。建築系では、柔軟な発想で新しい建築のあり方を提案し、適切な技術を駆使して、持続可能な人類社会の構築に貢献できる人材を育てるために、建築計画、意匠、建築設計、建築環境・設備、伝統木造建築、建築構造工学の各分野を用意し、新しい時代をリードできる建設技術者、建築家、研究者を養成します。

【土木系】

「地盤工学」、「土木計画学」、「水工学」、「環境工学」、「構造工学」の分野の幅広い教育・研究を行い、地球温暖化、多発する自然災害への対応、豊かな自然・都市環境の保全・創造など21世紀の土木技術者が直面する諸問題を解決し、安全、快適、豊かな国づくりに寄与する柔軟な発想を持つ技術者・研究者を育成します。

Applied physics and chemistry major

[応用理化学専攻]

修士課程

博士後期課程

未来をリードする 多様な最先端研究に取り組む

【修士課程】

化学、生物学、物理学を基盤として、「環境科学」、「材料科学」、「応用化学」、「生命科学」、「生体工学」、「放射線工学」に関する幅広い教育・研究を行い、人類が直面している資源・エネルギー・環境・食料等の諸問題の解決に取り組むことのできる創造性豊かな技術者、研究者を養成します。

【博士後期課程】

めざましい科学技術の発展に対応するために、「環境科学」、「材料科学」、「応用化学」、「生物科学」に加えて、「応用物理学」、「材料工学」、「液体物性工学」、「構造工学」、「環境システム工学」の分野を置き、学際領域に柔軟に対応できる専門知識と応用能力を備えた研究者、技術者を養成します。

大学院進学について

10月11日(土) 13:00~17:00

相談会を開催しています。どのようなことでもお尋ねください。

今年

北京オリンピックが開
催され、世界中の人々

がスポーツ観戦に夢中になったのではない
でしょうか。柔道をはじめ、フェンシング、
陸上、体操、ソフトボールそして水泳な
ど、様々な競技で数多くの選手が日本に
メダルを齎してくれました。そして選手
らは、我々にスポーツを通じて勇氣と感
動を与えてくれました。

私の専門はスポーツ社会学であり、ス
ポーツに関する参加動機や普及論理を
導く研究を行なっています。オリンピック
などのビックイベントが開催される年
には、スポーツ人口が急激に伸びると言わ
れています。あるTV番組で、オリンピッ
ク後に街頭調査を行なったところ「これ
からやってみようと思うスポーツは何で
すか？」の間にトランポリン、競泳、柔道
などが挙げられていました。またスポー
ツ種目は様々ありますが、日本において
マイナー競技と称されていたフェンシング
は、メダル獲得により今後益々の競技人
口の普及・発展が期待されることでは
しょう。このように、オリンピックや国際大
会等のメディア価値のともなうスポーツイ
ベントには、大きな経済波及効果が期待
されます。

大学の講義では、健康の重要性、生
涯にわたる豊かなスポーツライフの基礎

研究室を訪ねて

Laboratory visit

スポーツを通じて学んで欲しいこと



教養部

野 尻 奈央子

を培うための知識、そしてスキル習得の
理論を教授しています。スポーツをする
ことは、身体や精神により影響を及ぼ
し、健康的な生活をおくる上で必要不
可欠な活動と考えられています。特に
運動欲求が強い大学生時代に、体育実
技を通じて、楽しさ、厳しさ、他人と
の協調性や規律を守る態度を身につけ
ることは、一生を通じた人間教育として
重要です。

私は教養部に赴任して3年目になり
ますが、当初のスポーツ科学は講義が中
心で、実技をする機会は体育祭の1日
のみでした。これでは本来スポーツの持つ
効果を教授できないと考え、できる限り
バスケットボールやバレーボールなどの体
育実技を設けることにしました。また、

今年から体育祭・体育実技に加え、登
山を選択する機会も与えました。その
登山を選択した学生は34名と、計画時
に予想していた人数を大幅に超え、大
変驚きました。体育実技の実施を契機
に学生たちに変化があります。それは
以前より身近なコミュニケーションが図れ、
講義にも積極的に参加し、発言してく
れるようになったことです。その学生の
変化により、私も学生たちから多くのこ
とが学べ、今後も更なる努力をしていか
ねばならないと闘志を燃やしています。

これから大学生に求められるものは、
本学でも掲げている創造力、人間力、
共生力だと考えています。今後、スポー
ツ系講義および大学体育を通じて身体
能力や感性、徳性など人間性を調和的・



冠岳(838m)地点で休憩の様子

私は、

昨年12月まで英国リヴァプール大学の博士課程に

在籍し、19世紀の中頃に三姉妹そろって名作を生んだことで知られる、ブロンテ姉妹の小説を研究していました。シャーロット、エミリー、アンの三姉妹には、それぞれ『ジェーン・エア』、『嵐が丘』、『ワイルドフェル・ホールの住人』という代表作があります。本学に赴任した今は、姉妹が影響を受けた19世紀初頭の小説を彼女たちの作品と比較して研究を進めています。私が最近特に興味を持っているのは、姉妹の人生を描いた伝記作品の数々です。

ブロンテ姉妹とその家族を題材にした伝記は数知れず、シャーロットと交流のあった同時代の作家であるエリザベス・ギヤスケルが『シャーロット・ブロンテの生涯』を発表してから現在に至るまで、新しい作品が次々に発表されています。姉妹の育ったイングランド北部、ヨークシャーにあるハワースという村には現在も観光客が詰めかけ、彼女たちが散歩に出かけたと言われるヒースの丘は、人気のハイキングコースになっています。また、姉妹の作品だけでなく、ブロンテ家の伝記までもが映画や演劇の題材とされており、人々のブロンテ一家への関心は未だ衰えを見せません。作品だけでなく、作家の人生にここまで関心が集まるのは、イギリス文学史上でも稀なこと。なぜ、ブロンテ一家の生活が、これほど人々を魅了するのでしょうか。責任感の強いシャーロットと、人見知りのエミ

研究室を訪ねて

Laboratory visit

ブロンテ姉妹と伝記

— 幻想と実像のあいだで —



教養部

小田 夕香理

り、幼く大人しいアンの三姉妹は、村の人々とはほとんど交流を持たず、家の裏手に広がる丘へ散歩に出かけることと、詩や物語を書いて互いに見せ合うことに安らぎを見出したと言われます。母に先立たれ、上の姉二人を幼くして亡くして、仕事に失敗して酒におぼれる長男と堅実な叔母、そして牧師である厳格な父と暮らしながら、苦勞の末に作家デビューを果たしますが、三人とも若くして病死するのです。姉妹の作品を愛する読者は、彼女たちの不運な人生に作品を重ねて感動を覚えます。ブロンテ姉妹の作品と伝記作品を密接に結び付ける伝記的な読み方は今も読者に根強く支持され、その作品世界を実際に体験してみようと、人々はハワースを訪れるのです。



れ、過去に発表された伝記の創作過程が検証されて、これまで読者が信じてきた姉妹の性格やドラマチックな出来事のひとつかは、歴代の伝記作家の創作である可能性が高くなってきたのです。伝記作家は、ブロンテ姉妹の作品に魅せられて

伝記を書き、伝記を読んだ読者はそれを作品世界に重ね合わせる。このような連鎖を繰り返して作り上げられたブロンテ一家への幻想は今、実像を明らかにしようとする研究によって覆されようとしています。

ブロンテ姉妹の作品がどのように生まれたかを認識することは作品理解に不可欠です。しかし、伝記的事実ばかりに目を奪われると、作品に文学的価値を見出すのが難しくなります。文学研究においては、その視点を客観的に保つ必要があるのです。彼女たちが生み出した作品世界は、あくまで想像の産物であり、事実と混同することには危険が伴います。しかし、伝記的要素の強い作品を、その作家の人生から全く切り離して考えるのもまた不自然であり、幻想と実像のあいだのどこに焦点を当てるのかが一番の問題となるのです。この定まらない焦点を追求することこそが私の課題であり、ブロンテ姉妹とその作品にあるこの曖昧さは、私を魅了して止みません。ブロンテ一家に関する伝記作品とその形成過程をたどりながら、幻想と実像のあいだで、今後もブロンテ文学の研究に取り組んでいきたいと思っています。

施設紹介

待ちわびた 人工芝の サッカー場が完成!



本学サッカー部の大きなニュースは、全面人工芝完備のサッカー場が完成したこと。ナイター設備もばっちり！日暮れの時も存分に練習ができます。

「グラウンドの状態は選手の能力を左右します。人工芝は安定しているので“ボールを見ずに、ボールを保持したまま”周囲を見渡すことができる。個人の能力を高めることができるのです」と小阪総監督も大喜び。部員たちも毎日毎日早く人工芝で蹴りたいとうずうずしています。

練習は夕方6時から8時まで（または夕方5時から7時まで）。週1回の休み以外は毎日練習です。部員たちは授業が終わってから、あわらキャンパスへ向かいます。

「部員たちは授業と練習を上手に両立しています。あわらキャンパスのサッカー環境はたまらなくいい。静かで雑音なく、誘惑もないので、集中してプレーすることができる。合宿にももってこいですよ」と小阪総監督のお墨付きをいただきました。

**全国に名が知られる名監督、小阪監督のお墨付きを頂いた
あわらキャンパスのサッカー環境。**



FUT SQUARE サテライトスタジオ

2007年12月5日、大学6号館1階エントランスにRadio あいらんど（福井街角放送）のサテライトスタジオ [FUT SQUARE] がオープンしました。Radio あいらんどは、福井市を中心としたエリアを持つコミュニティFM放送局（77.3MHz）です。

このスタジオでは本格的な機材を使用し、放送局のスタッフの指導のもと学生主体の番組作り、スタジオ運営が行われます。2008年1月28日より試験放送を行い、2008年2月1日より本放送を開始しました。新番組「Campus Station」では、福井工業大学からの様々な情報をはじめ、部活動や趣味など学生ならではの視点からキャンパスライフの情報や工業大学ならではのアカデミックな話題など様々な番組を制作し放送を行っています。

Campus Station (77.3MHz) 月～金曜日 18:15～18:45

**本格的な機材を使ったラジオ番組作りができるサテライト
スタジオを開設しました。**



寄稿

千里浜なぎさドライブウェイ

日本では唯一の浜辺を走る天然砂浜のドライブウェイ。押水町今浜から羽咋市までの全長約8kmのコースは四駆車でなくても走ることができます。

充実した大学生活に感謝

石川県羽咋市 初谷 雅樹

(後援会理事)

わが家の長男が、家から離れて一人暮らしをしたいと地元の大学ではなく、福井工業大学にお世話になってから早いもので四年目を迎えました。息子にとつての大学生活は、誰にも束縛されず多くの友達にも恵まれ、とても充実した日々だと思います。先生方のサポートのおかげで就職内定も頂き、後は卒業研究だけとなりますが、残りの大学生活を悔いなく送ってほしいと願っています。

さて、私の住んでいる石川県羽咋市は、金沢市から車で一時間位の所に位置する能登

地方です。能登有料道路を走り今浜ICで下りると、千里浜なぎさドライブウェイという観光道路があります。今浜から千里浜町に至る延長8kmの日本で唯一、一般の自動車やバスでも砂浜の波打ち際を走ることができる道路です。

また、羽咋市には気多大社という海に向かってひらかれた大社があります。奈良・平安時代より能登の国一の宮国幣大社として世に知られ、創建二千年の歴史を今に伝えていきます。大国主命を祀るお社で、四季折々の趣も美しいゆかしいお社です。

私の家の近くには、日本曹洞禅源流の古刹として、石川県指定史跡に指定された永光寺があります。緑にあふれた参道を進むと門前に美しく整備された公園があり、是非一度は来ていただきたい場所です。お待ちしております。



永光寺

曹洞宗五祖の遺物・遺灰を安置した唯一のお寺です。11月末から12月上旬にかけては永光寺参道に植えてあるモミジがとても美しいです。

福井工業大学 奨学金制度

給 費 奨 学 金

■特待生奨学金

授業料50%減免

- 対象：工学部2年次以上、大学院全学年
- 条件：工学部 成績 GPA 評価3.8以上
大学院（1年）工学部の成績を含む前学期までの成績 GPA 評価3.8以上（2年）工学部の成績を含む前学期までの成績 GPA 換算2.9以上
- 推薦期間：前期・後期（年2回半期ごと）

■準特待生奨学金

授業料20%減免

- 対象：工学部2年次以上（大学院対象外）
- 条件：工学部 成績 GPA 評価3.5以上
- 推薦期間：前期・後期（年2回半期ごと）

■育英奨学金

学納金50%減免

- 対象：工学部2年次以上、大学院全学年
- 条件：経済的理由で修学に困難がある学生
工学部 前学期までの成績 GPA 評価3.0以上
大学院（1年）工学部の成績を含めた大学院前学期までの成績 GPA 評価3.0以上
（2年）工学部の成績を含めた大学院前学期までの成績 GPA 換算2.5以上

■学生生活奨学金

月3万円支給

- 対象：工学部2年次以上、大学院全学年
- 条件：経済的理由で修学に困難がある学生
工学部 前学期までの成績 GPA 評価2.8以上
大学院（1年）工学部の成績を含めた大学院前学期までの成績 GPA 評価2.8以上
（2年）工学部の成績を含めた大学院前学期までの成績 GPA 換算2.3以上

■スポーツ特待生奨学金

全国大会において、優秀な成績を修めた者は、授業料の全額または一部を減免するものです。

- 対象：工学部全学年

■災害特別奨学金

在学生および本学に入学予定の者で、自然災害等により人的または物的被害を受けた者は、状況により学納金、入学金、入学検定料の全額または一部を減免もしくは災害援助金を支給するものです。

- 対象：入学予定者および工学部、大学院全学年

■兄弟学費減免奨学金

学納金50%減免

- 対象：本学に兄弟（姉妹を含む）で在籍している場合、最年少にあたる学生

■特別奨励金

困難な資格に挑戦し取得した場合や、指定されたスポーツ大会に入賞した場合に奨励金を支給するものです。

貸 与 奨 学 金

■学費貸与奨学金

工学部、大学院の最終学年のみを対象に、学費相当額を貸与するものです。返済は卒業後10年以内にするものです。

※その他、学外奨学金制度（日本学生支援機構奨学金制度、各自治体奨学金制度など）もあります。
奨学金制度の詳細は、福井工業大学学生課（0776-29-7867）まで お問い合わせください。

入試トピックス

2009年4月からの学科再編に伴うデザイン学科の新設にあわせ、新しく「ポートフォリオ推薦入試」を実施します。ポートフォリオとは、学校生活や自主的な活動により制作した美術・デザイン作品（デッサン、デザイン画、図面、作品の写真など）やデザインに関わる学習の成果を1つの作品集としてファイルし、活動の成果としたもので、色々なデザインに関する活動をしてきた生徒諸君にぜひチャレンジして頂きたい入試です。

また、一般入試でも、デザイン学科対象科目として国語総合、デッサンを追加しています。さらに、一般推薦では、既卒者の出願も可能となりました。その他、大学院入試や社会人入試など様々な入試を実施しています。これら入試の詳細については、お気軽に本学入試広報課までお問い合わせ下さい。

●大学広報及び入試全般に関すること

福井工業大学 入試広報課

0120-291-780

(フリーコール)

TEL:0776-29-7871(直通)

FAX:0776-29-7891

E-mail:kouhou@fukui-ut.ac.jp

〔平成21年度 福井工業大学 入試日程〕

工 学 部									
試 験 区 分		出願期間 (締切日消印有効)	試験日	合格発表日	試 験 区 分		出願期間 (締切日消印有効)	試験日	合格発表日
AO入試	前期	9月13日(土)～ 9月20日(土)	9月27日(土)	10月 3日(金)	後期一般推薦入試		11月17日(月)～ 12月 1日(月)	12月 7日(日)	12月19日(金)
	後期	12月 3日(水)～ 12月 9日(火)	12月13日(土)	12月24日(水)	前期一般入試	① 日程 1月 7日(水)～ 1月22日(水)	1月27日(火)	2月 6日(金)	
女子学生特別推薦入試		9月24日(水)～ 10月11日(土)	10月18日(土)	10月31日(金)			1月28日(水)		
スポーツ・吹奏楽 推薦入試	前期	9月29日(月)～ 10月16日(水)	10月23日(水)	12月19日(金)	後期一般入試		2月25日(水)～ 3月 7日(土)	3月12日(水)	3月19日(水)
	後期	11月17日(月)～ 12月 1日(月)	12月 7日(日)		センター試験 利用入試		前期 1月 7日(水)～ 1月30日(金)	本学独自の 個別試験は 課しません	2月13日(金)
専門高校・総合学科推薦入試		10月14日(火)～ 10月27日(月)	11月 1日(土)	11月 7日(金)	中期 2月25日(水)～ 3月 9日(月)	3月19日(水)			
ポートフォリオ推薦入試			11月 2日(日)		後期 3月16日(月)～ 3月23日(月)午後4時必着	3月27日(金)			
前期一般推薦入試	① 日程		11月 1日(土)		編入学試験2期		9月17日(水)～ 10月 8日(水)	10月16日(水)	10月31日(金)
	② 日程		11月 2日(日)		編入学試験3期		1月 7日(水)～ 2月 2日(月)	2月 6日(金)	2月13日(金)

大 学 院			
試験区分	出願期間(締切日消印有効)	試験日	合格発表日
推薦(博士後期) [内部進学者対象]	11月 4日(水)～11月25日(水)	12月10日(水)	12月19日(金)
社会人(修士・博士後期)	1期:11月 4日(水)～11月25日(水)	1期:12月10日(水)	1期:12月19日(金)
	2期:1月 9日(金)～1月23日(金)	2期:2月 5日(水)	2期:2月13日(金)
後期一般(修士)	1月 9日(金)～1月23日(金)	2月 5日(水)	2月13日(金)
一般(博士後期)			
後期推薦(修士) [内部進学者対象]			

【工学部】学科・コース紹介(募集定員530名)

学 科	コ ー ス	募集定員
電気電子情報工学科	電気エネルギーシステムコース、電子材料・デバイスコース、コンピュータ情報システムコース	90名
機械工学科	機械システムコース、自動車システムコース、ロボット開発コース	120名
土木環境工学科	社会基盤コース、都市デザインコース、環境・防災コース	50名
建築学科	建築コース、建築設計コース、伝統木造建築コース	60名
デザイン学科	住環境デザインコース、プロダクトデザインコース、メディアデザインコース	55名
経営情報学科	経営システムコース、情報システムコース	75名
環境生命化学科	物質化学コース、生命化学コース	40名
宇宙情報科学科	宇宙科学コース、衛星情報学コース	20名
原子力技術応用工学科		20名

【大学院工学研究科】課程・専攻紹介

課 程	専 攻
修士課程	電気工学専攻、機械工学専攻、建設工学専攻、応用理化学専攻、情報学専攻
博士後期課程	電気工学専攻、応用理化学専攻

FUKUI University of Technology

すべてを学生のために

最先端の設備を備え、最先端工学を学ぶステージ。

それぞれの能力・適性・興味に応じて
一人ひとりの人生の可能性を限りなく広がります。